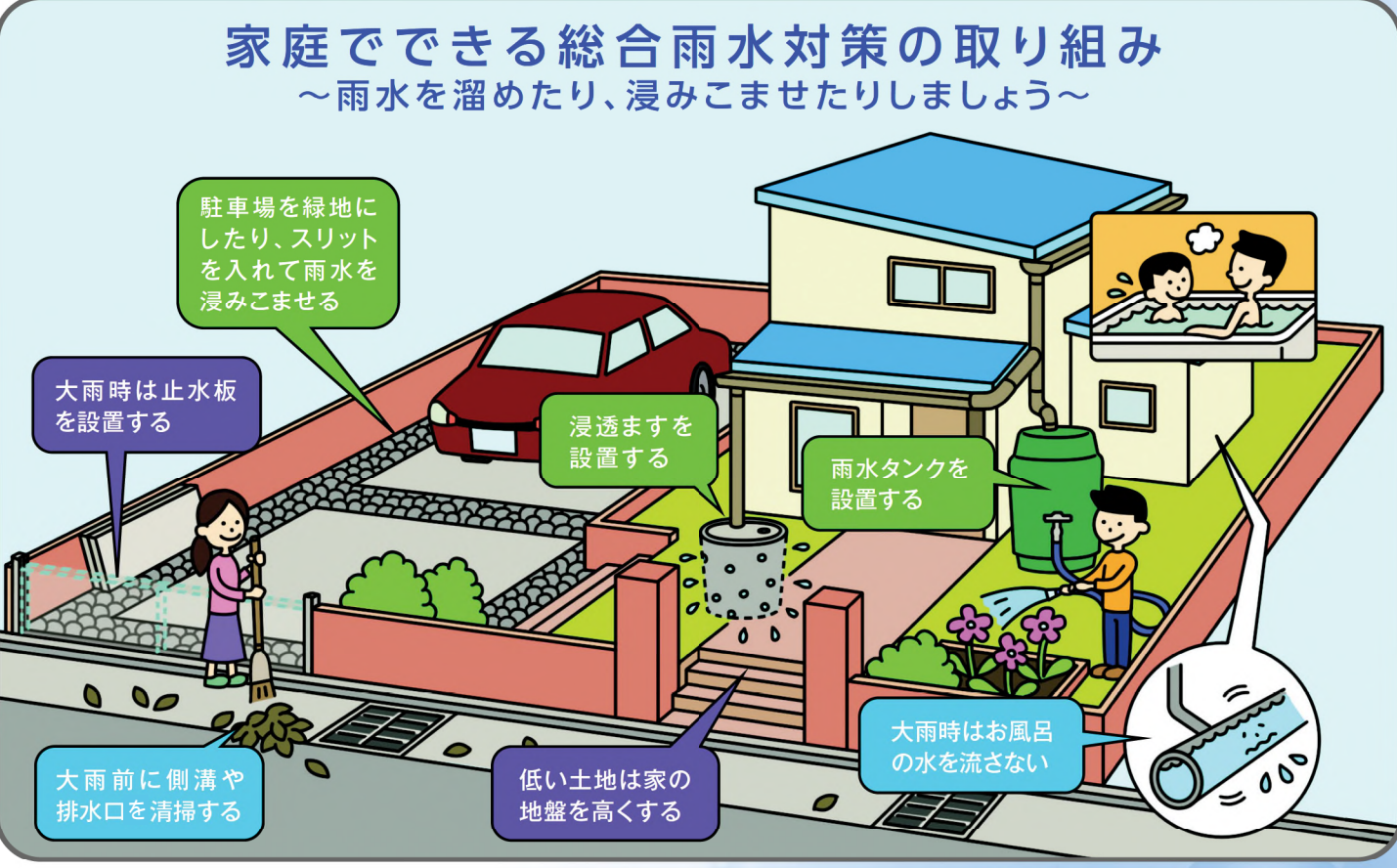


岡崎市 総合雨水対策計画

～大雨から“いのち”と“暮らし”を守る～



～いろいろな情報を知って備えましょう～

- 地震・大雨・竜巻等の防災気象情報、避難勧告、浸水警報装置の情報を入手できます。
- 災害時の備えをまとめた「防災ガイドブック」、「水害対応ガイドブック」を市役所、支所などで配布しています。
- 「総合防災情報」にて、雨量や河川水位、路上水位など様々な情報を提供しています。

登録(QRコード)

岡崎市 防災くん 検索

岡崎市 ガイドブック 検索

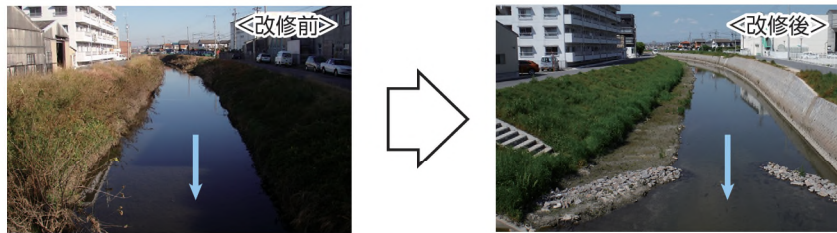
岡崎市 緊急情報 検索

【お問合せ】 〒444-8601 愛知県岡崎市十王町二丁目9番地
 岡崎市 土木建設部河川課 総合雨水対策班 TEL(0564)23-6899

施策1 河川・下水道の整備

河川と下水道が連携し、整備効果の高い事業の優先的な実施や既存の河川管理施設、下水道施設の有効活用など効果的かつ効果的な整備に取り組みます。

●河川の整備



<河川改修(占部川)>

●下水道の整備



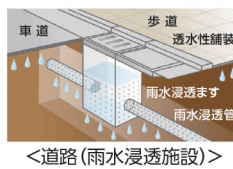
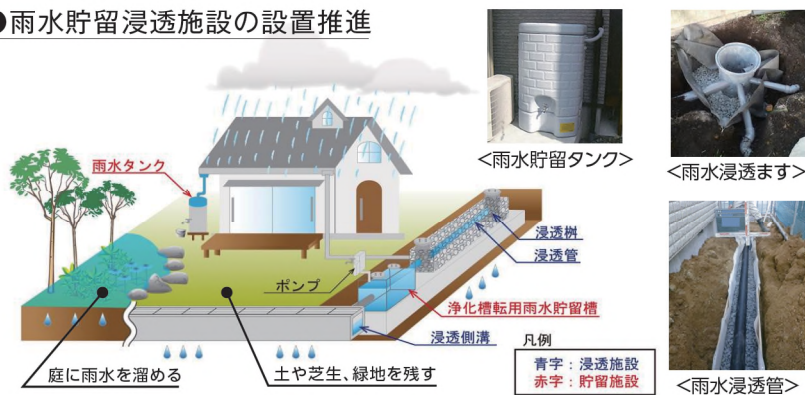
<雨水ポンプ場(針崎町)>

<雨水幹線(鴨田南幹線)>

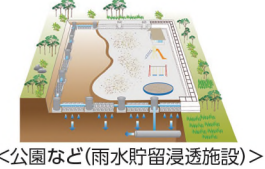
施策2 雨水流出の抑制

市内全域で、雨水の浸透、貯留などを可能な限り推進させ、河川や下水道などへの雨水流出の抑制に市民・事業者と市が力を合せて取り組みます。

●雨水貯留浸透施設の設置推進

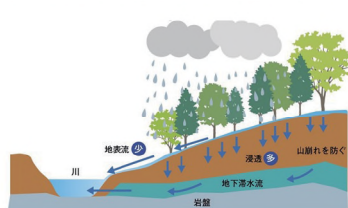


<道路(雨水浸透施設)>



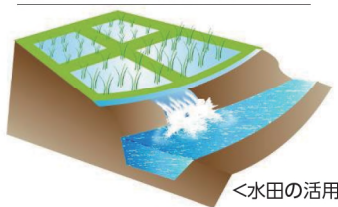
<公園など(雨水貯留浸透施設)>

●森林の水涵養機能の強化



<水源涵養機能のイメージ>

●貯留・浸透能力の高い土地の保全及び活用



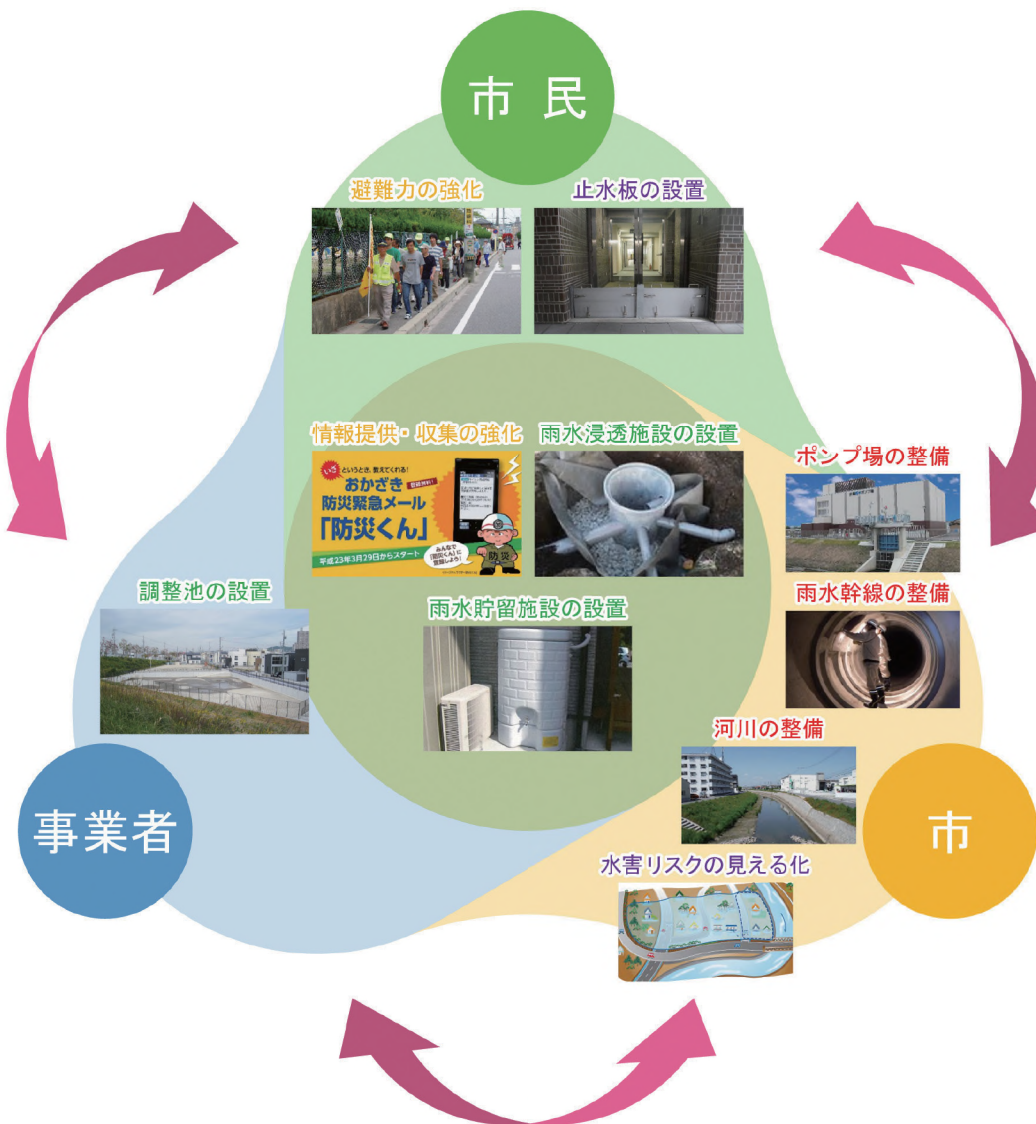
<水田の活用>

岡崎市総合雨水対策

『大雨から“いのち”と“くらし”を守る』

～ みんなで力を合わせ、水害に負けないまちをつくる ～

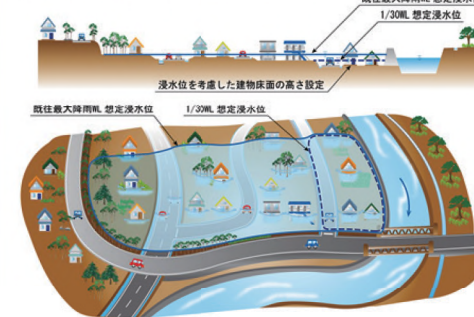
- 本市では、気候変動により増加している大雨に対する浸水被害の軽減を目指し、「岡崎市防災基本条例」における自助・共助・公助の理念に基づいた「岡崎市総合雨水対策計画」を策定しました。
- 本計画は、市民の皆さんと市が「施設の能力には限界があり、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するもの」へと意識を変革し、「河川・下水道の整備」「雨水流出の抑制」「水害リスクの回避」「避難体制の強化」の4つの基本施策を柱として、ハードとソフト対策を複合的に組み合わせ、迅速かつ効果的な雨水対策を推進するものです。
- 「市民・事業者」と「市」がそれぞれ果たすべき役割と責務を明確にし、相互に協力・連携することで、浸水被害の軽減を図ります。



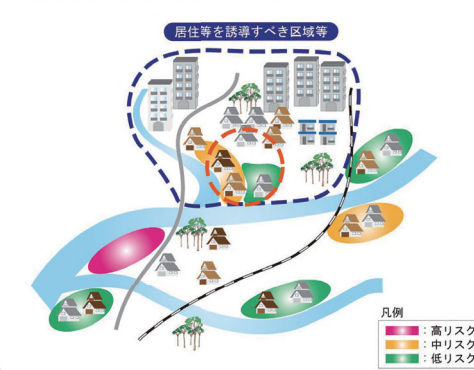
施策3 水害リスクの回避

住宅・事業所への止水板の設置や建物床面の高さ制限および住宅高上げなどによる水害に対する安全性の向上や、浸水のリスクの低い土地への住宅・都市機能の誘導など、水害リスクの回避に取り組みます。

●水害リスクの見える化

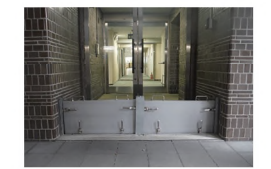


●水害リスクを考慮したまちづくり



●水害防止対策

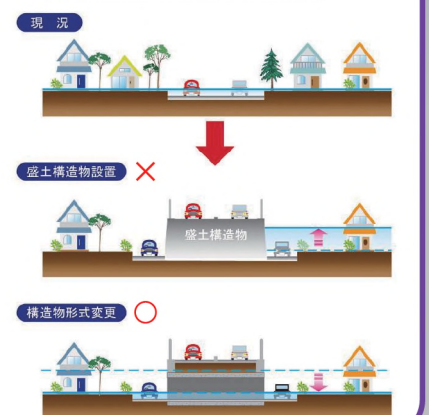
(自助・共助活動)の推進



<止水板>

●公共事業による

水害リスク増大の抑制



施策4 避難体制の強化

防災の基本となる「自助」、「共助」の考え方に基づき情報提供の強化や積極的な情報収集などを図り、水害のリスクに対する意識を高めることで主体的な避難体制の強化に取り組みます。

●情報提供の強化

●積極的な情報収集



●避難力の強化



●情報伝達体制の強化

